

学校だより
八幡小学校
令和6年6月

八幡の杜



朝会でのお話 「大丈夫」

校長 大西 博

今日は、とある場所の小学校、4年生の男の子が書いた詩の紹介からお話をはじめます。
題名は、「大丈夫」です。

<大丈夫、大丈夫／ただの遊びだから大丈夫／バレなければ大丈夫／ふざけているだけだから大丈夫・・・>。

このあと詩は、こう続きます。

<やられている方は大丈夫じゃない／大丈夫に見えても／大丈夫じゃない／いじめに／大丈夫は一つも通用しない>。

先生がこの詩を知ったのは おおよそ8年程前。

実は、ある中学校に通う12歳の少年が最後に言った言葉も、「大丈夫」だったからです。

少年はその前日、「学校や習い事でいじめが多かった」「もう耐えられない」などと書いたノートを残して、家を出ました。

それを知った家族が心配して携帯電話にかけると「大丈夫」と口にしたそうです。それがその少年の最後の言葉となりました。先生はその「大丈夫」の三文字の重さ、悲しさに言葉もありませんでした。

初めに紹介した詩は、「いじめっこいじめられっこ」というこの本に収められています。

この本の中には、「スイミー」や「かっぱかっぱらった かっぱ かっぱかっぱらった」などの谷川俊太郎さんの詩も収められています。二つ目に紹介する詩は、その谷川俊太郎さんの「なくぞ」という詩です。

<なくぞ／ぼくなくぞ／いまは わらってたって／いやなことがあったらすぐなくぞ／ぼくがなければ／かみなりなんかきこえなくなる／ぼくがなければ／にほんなんかなみだでしずむ・・・>

本当に苦しかったら、どうか「大丈夫」とは言わずに、「なくぞ」と言ってほしい。

みなさんは、いじめをしたことがありますか。また、いじめられたことはありますか。

いじめは悪です。理屈抜きに悪です。

いじめられた子の、苦しみ、悲しみは言葉では言いあらわせません。

いじめは、その子の存在を否定するばかりか、命を奪うことだってある。

だから先生は、みんなに、いじめをなくす決心をしてもらいたい。

いじめをなくす決心をするかどうかは、みなさん一人ひとりが自分できめなきゃいけないことなんです。

だから先生は、みんなにいじめをなくす決心をしてもらうために、今日、朝会で、このお話をしました。

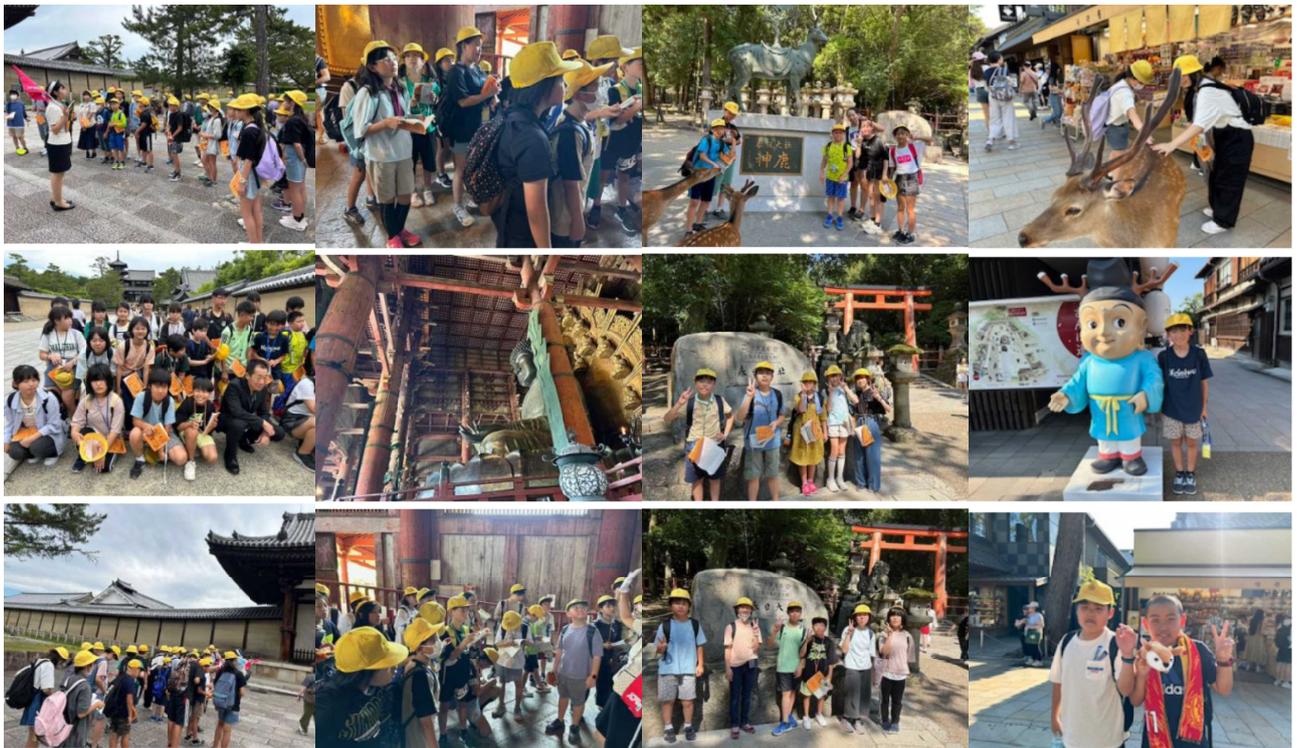
強い心をもって、さあ、いますぐ、いじめをなくす決心をしよう。

今週のキーワードは「いじめをなくす決心」です。

以上でお話を終わります。

修学旅行 6月13・14日(木・金)

梅雨に入る前、天気も味方をしてくれて、雨に一度も降られることなく研修することができました。集団での規律ある行動を心がけ、古都の文化遺産に触れて学習を深める。6年生は立派に目的を達成し、楽しい旅行にできたようです。6年生の大切な思い出が、またひとつできました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。(教頭)



表彰の紹介

2024年度ASCA名古屋地区水泳競技大会 男子100m背泳ぎ1位 上原 楓(5年)

第59回熱田まつり全国献書大会 くさなぎ賞 前野 言恵(6年)

第31回国際ピアノコンクールin知多

B部門入選本選出場 佐藤 翠・鰐部 涼香(3年)

X X DUMAU INTERNATIONAL JIU JITSU CHAMPIONSHIP 2024 優勝

鈴木 花音(5年)

第13回東海・南関東空手道選手権大会 小学5年女子 優勝 鈴木 花音(5年)

ASIA KIDS JIU JITSU CHAMPIONSHIP 2024 優勝 鈴木 花音(5年)

2024年一宮少年少女空手道大会 小学5年女子 優勝 成田 笑瑠(6年)

第17回佐藤道場ジュニア空手道選手権大会 上級6年女子 優勝 成田 笑瑠(6年)

第29回少年少女全日本空手道選手権大会オープントーナメント

グランドチャンピオン決定戦 6年女子 ベスト8 成田 笑瑠(6年)

(教頭)